

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	みんなのサポートセンター			
○保護者評価実施期間	2025 年 4月 1日 ～ 2026年 3月 31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数)	2
○従業者評価実施期間	2026年 4月 1日 ～ 2026年 3月 31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数)	2026年 3月 31日
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	理学療法士や看護師の資格を持った専門職が支援する。	身体状況を成長に合わせて評価し、保護者と相談している。	専門職の知見を保護者と共有し、必要な支援を検討する。
2	高齢者と交流を持ちながらサービス提供できる	高齢者と挨拶や交流を持てるような職員の手伝い、サポートの補助にも取り組んでもらう。	高齢者と自動で一緒に何かを行う機会をつくる。
3	運動する環境が整っている。	子供が楽しく運動できるような遊びを取り入れた運動を実施。	ゲーム性や自主性を引き出すようなアプローチを考える。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	高齢者とのスペースの区分けが難しい	共生型施設の中で、区分けするほどのスペースが取りづらい。	机や椅子の配置を検討。日によっては屋外プログラムを実施。
2	プログラム内容が運動に特化しやすい	専門職としての関わりが強くなりすぎてしまっている。	運動以外のプログラムを提供できるような場所や道具をそろえる。
3			